



遊び方説明書

3～5人/10min~/この世を考える運ゲー

作：yio / 協力：Yirli'kumde

<http://www.yukinohana.net/~yea/>

Twitter：@sounio120

注意

ゲームは仲良く遊びましょう

用具

- 1000 金カード 40 枚
- 5000 金カード 13 枚
- コイン 2種類 各5個
- スタートマーカー / ゲームサマリー

カードとコインは、白の面と黒の面が表裏にあります。基本ルールでは、コインの種類はゲームと無関係です。



▲左：白の面. 右：黒の面

準備

全員、2枚の1000金カードを受け取り、白の面と黒の面を1枚ずつにして手元に置きます。以後、受け取ったカードは必ず手元に置きます

- 5000 金カード全てを枚数が分かるようにテーブルの真ん中に並べ、1000 金カードは適当に置いて山札と呼ぶことにします
- 全員、コインを2枚ずつ受け取ります。残ったコインは使いません
- 話し合いで適当な1人を決め、その人の前にスタートマーカーを置きます



目的

カードを白の面か黒の面でたくさん集めることが目的です。どちらで集めたらいいかは、2つあるゲームの終わり方の内のどちらで終わったかによって全く逆になります。例えば、全員が白を集めようとして終わると白を多く集めた人が勝ち、全員が黒を集めようとして終わると黒を多く集めた人が勝ちになります。また特に何もなく終わった場合も黒を多く集めた人が勝ちます。

ゲーム

1. 全員、2枚のコインを好きな面にして自分の前に出して、それらを手で隠します
2. 全員がそうしたら、一斉に隠すのをやめてコインの面を公開します
3. **2枚とも白の面を出した人：**
全員、山札からカードを白の面で1枚受け取ります。この後さらに、**2枚とも白の面を出した人の中で一人だけ追加で1枚受け取ることが出来ます。**誰が受け取るかは話し合いで決めます
4. **1枚でも黒の面を出した人：**
全員で「**ギシキ**」を行います

「ギシキ」のやり方

- ① 出された黒の面のコインの数を数える
- ② スタートマーカーが前にある人から順に、時計回りにギシキ参加者を1人ずつ指さしながら1から数える。「1…2…3…4……」。ギシキに参加していない人は(スタートマーカーが前にある人も)数えずに飛ばす
- ③ 黒の面のコインの数と同じになったら数えるのをやめる。このとき、指さされていた人を「**選ばれた人**」とし、その人の前にスタートマーカーを移動させる
- ④ **選ばれた人：**
ギシキ参加人数と同じだけ、手元の白の面のカードを裏返して黒の面にする。白の面のカードが足りなければ、足りない分だけ山札からカードを黒の面で受け取る 
- ⑤ **選ばれなかった人：**
山札からカードを1枚、黒の面で受け取る 
- ⑥ この後さらに、**選ばれた人が2枚とも黒の面を出していた場合**、選ばれなかった人の中で

2枚とも黒の面を出していた人は全員、手元の黒の面のカードを1枚、選ばれた人に渡す

5. ゲームの**終了条件**を満たしていなければ 1. に戻ってゲームを続けます。満たしていれば、ゲームを終了します
- **同じ面の 1000 金カードが5枚たまったら**、直ちに山札に戻し、真ん中の 5000 金カード1枚を同じ面で受け取ります

ゲームの終了条件

- ① ギシキが行われなかった
あるいは、
- ② 行われたギシキに全員が参加した、または、真ん中の 5000 金カードが全て取られた

ゲームの終了

白の 1000 金は 1000 点、白の 5000 金は 5000 点、黒の 1000 金は -1000 点、黒の 5000 金は -5000 点として点数を合計します。

- **条件①で終了した場合：**
合計点数が最も高い人が勝利します
- **条件②で終了した場合：**
合計点数が最も低い人が勝利します
- 複数の人が勝利する場合、その全員が勝利します

作者より

- ゲームで遊ぶ前に、すでに勝ち方が分かってしまったのでしょうか？まずは他の人には内緒にして勝ちを狙ってみましょう
- 上記の「基本ルール」の他にいくつかのヴァリエーションルールを用意しました。お好みでプレイしてみても下さればと思います。ボードゲームに慣れた人同士で遊ぶ場合でも、このゲームはまず基本ルールで遊ぶことを強くおすすめします

ヴァリエーションルール

① 「この世は不平等」

同梱の封筒「A」を開封してください。ルールはそこに書かれています

※誰か一人でも、基本ルールで遊んでいない場合、ルールの開封は望ましくありません

② 「この世は金・運・信頼」

同梱の封筒「B」を開封してください。ルールはそこに書かれています

※誰か一人でも、基本ルールで遊んでいない場合、ルールの開封は望ましくありません

※より複雑な駆け引きを楽しみたい人におすすめします

③ 「究極の運ゲー」

基本ゲームを終えて、「なんか無駄に考えちゃったな～」

って人におすすめの、運と決断力を試すことに特化したルールです。具体的には、コインの黒の面の意味が少し変わります。基本ルールと同じようにゲームを進めますが、以下の点を変更します

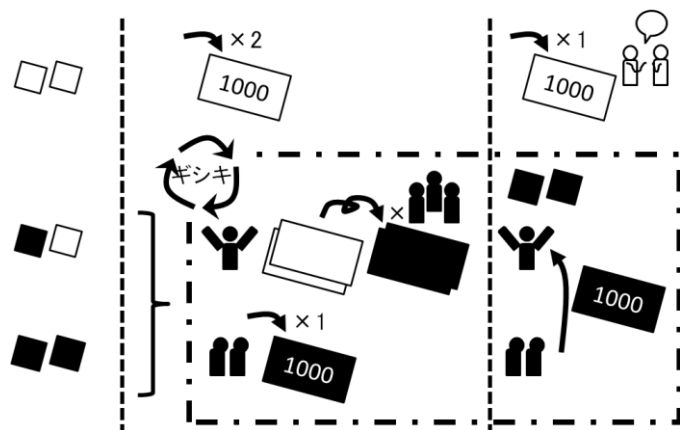
- 準備の際、全員、2種類のコインを1枚ずつ2枚受け取ります
- 「ギシキ」の際、出された黒の面のコインの数を数えるのではなく、出された**黒の面のコインに描かれている「矢印」の数を数えます**。そして、その数と同じになるまで、指さしながら数えることをします

④ 「10人プレイ」

6～10人で遊ぶためのルールです。「この世は金と運」を2セット用意する必要があります

基本ルールと同じようにゲームを進めますが、以下のルール変更を施します

- 2枚とも白の面を出した人は、「一人だけ追加で1枚受け取ることができる」であったところ、「二人まで、それぞれ追加で2枚まで受け取ることができる」と読み替えます



▲ゲームサマリー